

世界の子育て伝承に学ぶ先人の知恵

本当は怖い!?サンタクロースの話

よい子にはお菓子やおもちゃを、悪い子には……

秋田の学力を支える文化性 人間を超えた存在を意識させ育む、謙虚に学ぶことへの肯定感

日本にもすっかり定着しているクリスマス。本来は、キリスト教で救世主とされるイエスキリストの誕生を祝い、教会や家で静かに祈りを捧げる日ですので、クリスマスにヨーロッパに行くと、夜、ほとんど店が開いていない町もあると聞きます。一方、日本では宗教的な意味は影を潜め、年末のイベント的な存在となっています。そこに商業的な戦略が加わって、子どもが日頃の自分の行いを棚に上げ、法外なプレゼントを「サンタさん」に要求する日になっているケースもあるとか、ないとか……。



■サンタクロースが持つ二つの顔

サンタクロースの起源は、諸説ありますが、キリスト教の聖人、聖(セント)ニコラスが、子どもたちにお菓子を配った話が膨らんだものとする説がよく知られています。サンタクロースは天使と悪魔を連れていて、よい子には天使がお菓子やおもちゃを、悪い子には悪魔(クネヒトルプレヒト=別名「ブラックサンタ」)がおがくずをプレゼントします。もっと悪い子には寝静まった子ども部屋に忍び込みベッドの周りに豚の内臓や血を撒き散らし、最も悪い子はプレゼントを運ぶ袋にその子を詰め込んで凍った川に沈めるとされます。この言い伝えから考えると、サンタクロースとは、「神様はよいことも悪いこともすべてお見通しなのですよ」ということを子どもに意識付け、自立に向かわせる子育ての知恵が形になったものと言えます。

■日本版サンタクロース? 秋田の「なまはげ」と県民性

「ブラックサンタ」はドイツなどに伝わる話ですが、日本では秋田県の「なまはげ」に同じような役割があります。善悪の判断力を身に付け、人間を超越した存在があることを知っている人は、自分を客観的にとらえ、自然の恵みや他者に感謝し、謙虚に学ぶことに対する肯定感が強くなります。秋田県は小・中学生の学力が高いことで知られていますが、それは、地域の文化性にも支えられていると言えるのではないでしょうか。

ちなみに秋田県に関するデータを調べると、富山県、福井県など日本海側に似た傾向が現れます。高いものでは、持ち家率、三世同居率、NHK受信料納付率、新聞購読率など。逆に、通塾率、不登校児童数、小学生のスマホ所有率、中学生の長時間ネット利用率などは、いずれも秋田県が全国最低です(※久保哲朗「都道府県別統計とランキングで見る県民性」より)。子どもを取り巻く環境と習慣の影響力が見える数字です。

なお、子どもの学力と親の所得との相関性を示すデータもありますが、秋田県の県民所得は全国的に見て低い方です。しかし、持ち家で三世同居となると、家賃や保育料がかからず、所得収入は低くても、可処分所得は意外に高いと言えます。また、所得格差の大きい地域では、学校図書館などの公的な教育環境の充実が、地域における子育てのハンディキャップを埋めるセーフティネットになります。

■プレゼントを通して世界と自分を見つめる問いを

クリスマスプレゼントが届いた場合は、なぜサンタさんはそれをくれたのか、プレゼントに込められた意味を考えさせることで、子どもが自分の行動を見直すきっかけになります。また、親子で世界のクリスマスの迎え方や宗教と暮らしなどを調べれば、異なる考え方の理解や受容の心を育むことにもつながります。

ちなみに我が家では、東日本大震災のあった2011年の暮れ、小学生新聞を見ながらその年を振り返り、娘と話した結果、うちは十分幸せなので、サンタさんにはうちよりずっとつらい思いをした子のところへ行ってもらおうようお願いすることにし、そのことを手紙に書きました。それ以来、うちにサンタさんが来ることはなくなりました。娘が小学2年の時でした。我が家の「ラストサンタ」のエピソードは、娘が成人した今も、親子の語り草となっています。

音楽出前授業

以前にも紹介した「3つのきょういく応援団」から和楽器の演奏家を派遣していただき、12月1日(木)に5、6年生が『日本古来の楽器紹介』という音楽の学習を行いました。5年生は『箏と尺八』、6年生は『笙や箏(ひちりき)』の奏者を講師に招き、換気などの感染対策を十分に講じながら、これらの楽器の特徴や美しい音色に親しみ、演奏を味わう貴重な時間となりました。



よりよい授業を目指して

今年度も、子ども達が「わかる喜び」や「できる楽しさ」を味わえる授業づくりを目指し、校内では研修を積み重ねているところですが、12月8日には町内の学校から先生方を招き、研究授業を行いました。1年生の国語の授業を参加者全員で見たり、授業後に意見交流したりすることで、研修を深めることができました。今後も、子ども達の学びが充実するよう、我々教員も学び続けていきます。



冬休みが始まります

1、2年生は12/23(金)から、3～6年生は12/24(土)から1/15(日)まで、冬季休業となります。学校から配布する「冬休みの過ごし方」を活用し、安全で充実した冬休みをお過ごしください。冬休み中の緊急連絡先は、保護者宛別紙でお確かめください。これらの文書は、学校ホームページにも掲載します。

また、3年生以上は、休業中にクロームブックを持ち帰ります。ご家庭での接続方法等は夏休みと同様ですが、マニュアルを学校ホームページに掲載していますので、必要に応じてご活用ください。

かしわっ子のがんばり紹介

個人情報につき削除

新年が皆様にとって、よい年になりますことを心より祈念申し上げるとともに、今年一年のご支援とご協力に感謝いたします。よい年をお迎えください。



★生活目標★

- ◆冬道に気をつけて登下校しよう。
- ◆手洗いうがいをしっかりしよう。

日	曜	行事予定
1	日	元日 学校閉庁日 冬季休業(1/15まで)
2	月	振替休日 学校閉庁日
3	火	学校閉庁日
4	水	
5	木	
6	金	冬季学習サポート
7	土	
8	日	
9	月	成人の日
10	火	冬季学習サポート
11	水	冬季学習サポート
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	3学期始業式(「ことばの教室」休級)
17	火	冬休み作品展(24日まで)
18	水	
19	木	学校運営協議会 スクールカウンセラー来校
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	バス乗車指導
24	火	児童会活動 選挙管理委員会
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	スクールカウンセラー来校
31	火	代表委員会 PTA 役員会

1月 スクールカウンセラーの予定

①1月19日(木) 8:00~12:00
13:00~14:30

②1月30日(月) 12:30~17:30

- ※保護者の方が利用する場合には、事前に学校まで連絡をお願いします。(73-2019 担当:教頭尾中)
- ※時間が重なった場合は、先に連絡があった方を優先します。
- ※2月以降の予定は決まり次第お知らせします。